

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	plus1
住 所	奈良県大和郡山市藤原町2-18平井ビル2F
電話番号	050-1871-1001

事業所番号	2910201033
管理者名	田中義博
対象年度	2024年度

(I) 労働時間		30 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者へ支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者へ支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者へ支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者へ支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者へ支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者へ支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)	5	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している		
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	4	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

1事例以上ある場合:10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	130	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ~ IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	71,438	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,295	人
			利用者の1日の平均労働時間数	3	時間

(II) 生産活動

会計期間（6月～7月）					
前々々年度（ 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	1,485,377	円	利用者に支払った賃金総額	522,450	円
			収支	962,927	円
前々年度（ 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	12,227,157	円	利用者に支払った賃金総額	8,292,693	円
			収支	3,934,464	円
前年度（ 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	14,219,372	円	利用者に支払った賃金総額	8,662,703	円
			収支	789,572	円

(III) 多様な働き方

前年度（ 2024年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度 ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	②利用者を職員として登用する制度 ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
④フレックスタイム制に係る労働条件 ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	⑤短時間勤務に係る労働条件 ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	⑥時差出勤制度に係る労働条件 ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input type="checkbox"/>	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	

(IV) 支援力向上

前年度（ 2024年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ◎研修計画を策定している <input type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input type="checkbox"/> ※研修名 研修講師 実施日・受講者数 月 日 人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 ◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 シボジュウム 実施日 3月27日 掲載日 発表テーマ 一般就労につながる働く方の育成について	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 plus1株式会社 実施日/参加者数 2月17日 1人 ※他の事業所名 ユアーズエバー株式会社 代表一名
④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 奈良就労系福祉と企業を繋ぐセミナー 主催者名 あたつく組合 日時 11月21日 内容 奈良県福祉政策の方向 障がいのある人を対象としたサテライト事業	⑤職員の人事評価制度 ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 2025年3月1日 人事評価制度の対象職員数 10名 うち昇給・昇格を行った者 3名 当該人事評価制度の周知方法 評価面談実施 就業規則に記載	⑥ピアサポーターの配置 ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 ◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	plus1
住 所	奈良県大和郡山市藤原町2-18平井ビル2F
電話番号	050-1871-1001

事業所番号	2910201033
管理者名	田中 義博
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：近隣企業株式会社テクニカルリソース
実施日程：営業日全日
実施した生産活動：SIMカードの発送及び管理業務
ドライブレコーダーの動画編集
能力向上のための実務経験や能力知識の習得
利用者数：8名

<目的>

ドライブレコーダーの動画編集業務やSIMカードの発送・管理業務を通じて、利用者のパソコンスキルや正確性、確認作業能力の向上を図るとともに、実際の業務に即した経験を積むことを目的とする。

また、地域企業との連携により、就労意識や責任感を高め、安定した就労につなげることを目的とする

<成果>

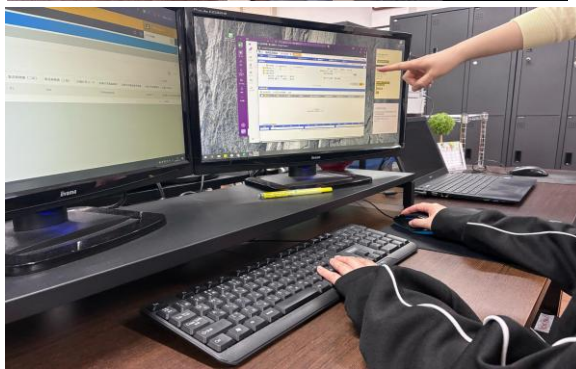
元々業務や生産管理業務を通じて、利用者が継続的に安定して働く機会を確保することができた。

特に、正確性や責任感が求められる作業に取り組む中で、利用者の作業精度や仕事への意識の向上が見られた。

動画確認や編集作業を通して、PC操作能力や作業手順の理解が深まり、業務遂行力の向上が見られた。

また、地域企業との連携により、事業所の活動が地域社会に貢献する機会となった。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

当社業務（ドライブレコーダーの動画編集、SIMカードの発送・管理）において、貴事業所の利用者の皆様には、非常に高い意識をもって取り組んでいただいております。

特に、作業の正確性や納期の遵守、報告・連絡・相談の徹底については、企業として求める水準を十分に満たしており、信頼して業務を依頼することができています。

連携した結果に対する意見または評価

継続的な業務を通じて、利用者の方々のスキル向上も感じており、今後のさらなる成長を期待するとともに、引き続き連携を深めていきたいと考えております。

連携先企業名	テクニカルリソース	担当者名	黒田社長
--------	-----------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	plus1
住 所	奈良県大和郡山市藤原町2-18平井ビル2F
電話番号	050-1871-1001

事業所番号	2910201033
管理者名	田中 義博
対象年度	2024年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：plus1 株式会社
 実施日程 6月20
 ビジネススキル、職業準備性について、PCスキル研修
 事業所職員 2名 外部講師 1名
 6名

<目的>

パソコン操作の向上を目的として、パソコン操作に関する基礎的な知識・技能の習得を図る。
 あわせて、業務に必要な報告・連絡・相談、時間管理、作業手順の理解など、就労に必要な基本的能力の向上につなげる。
 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

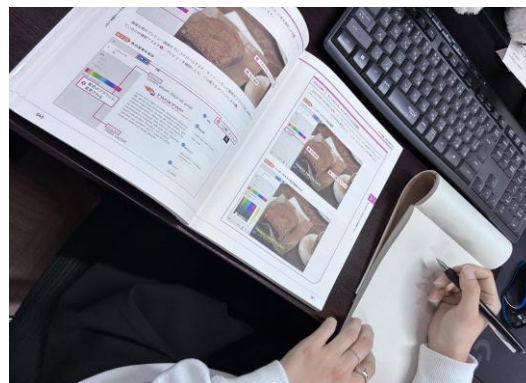
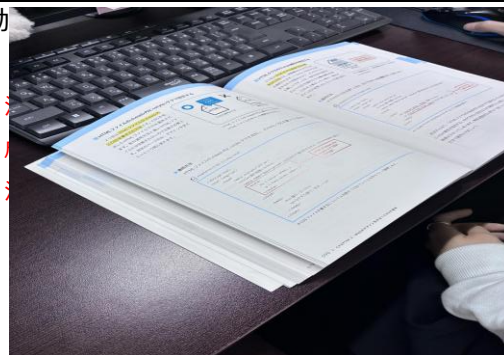
また、実務を想定した課題に取り組むことで、一般就労に向け

<成果>

パソコンの基本操作（文字入力、ファイル管理、データ入力等）の習得が進み、業務に必要な基礎的なスキルの向上が見られた。
 また、課題への継続的な取り組みを通じて、作業への集中力や正確性が向上し、報告・連絡・相談の意識も高まった。

実施した結果

<活動>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

研修を通じて、利用者の方々のスキル向上に加え、職業準備性（作業能力、理解力、集中力、報告・連絡・相談の意識）の改善が確認された。

特に、実務を想定した課題設定により、業務遂行力の向上が見られ、就労に向けた基礎的な能力の習得に効果があったと評価できる。

連携した結果に対する意見または評価

今後も継続的な研修を実施することで、さらなるスキル向上及び一般就労への移行支援につなげていく。

連携先企業（担当者）	百地、田中 外部講師大久保
------------	---------------

利用者からの意見・評価

パソコン操作に苦手意識がありましたが、基礎から丁寧に教えてもらったことで、少しずつできることが増え、自信につながりました。

最初は時間がかかっていましたが、繰り返し取り組むことで作業スピードも上がり、集中して取り組めるようになりました。
 今後は、さらにスキルを身につけて仕事の幅を広げていきたいと思っております。